

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2025年5月7日

事業者情報					
事業者名	有明興業株式会社				
代表者 職・氏名	職名 代表取締役				
	氏名 松岡 和人				
ホームページ URL (任意)	<a href="https://www.aknet.co.jp/">https://www.aknet.co.jp/</a>				
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>私たちの会社は、気候変動・海洋汚染・資源の枯渇などの環境問題に深い関心と責任感を持ち、3R (Reduce、Reuse、Recycle) の原則に基づく資源の有効活用と環境負荷の削減、さらには環境の再生も視野に入れた活動を徹底して行っています。</p> <p>これにより、地球と人々の健康を守ることができる循環型社会の先にあるリジェネラティブ (Regenerative) な社会の実現を目指します。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標 (複数選択可)                      (これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●)</p>					
<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> 	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 
○●		○●	○●	○●	
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 
	○●	○●		○●	○●
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 	<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> 	
○●	○●	○●			

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)		目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	【メイン】 11 【サブ】 9,12	<廃棄物の適正処理> ・廃棄物の再資源化に積極的に取り組む。 ・リサイクルが困難な混合廃棄物をマテリアルリサイクル、ケミカルリサイクル、RPF（固形燃料）などの化石燃料の代替品として再生する。
	社会	<input type="checkbox"/>		
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		
②	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 12 【サブ】 11	<物を使う責任をサポート> ・できる限り長く使用し、廃棄物になった場合は有用なものを取り出して資源として循環させる。 ・廃棄物を少しでも有用なものに変化させ、社会に資源として循環させていく。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>		
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		
③	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 14 【サブ】 15	<マイクロプラスチックの削減> ・プラスチック製品を適切に回収する。 ・廃プラスチックの迅速で適正な処理を進め、陸域および海域における生物の生育環境、川や海の豊かさを守る。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>		
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	・廃棄物を埋め立て処分することなく、100%資源化しました。 ・マテリアル利用 19,817t、サーマル利用 104,669t を達成しました。		
②	・廃棄物から金属 19,817t を有効利用しました。 ・RPF(固形燃料)を 43,632t 製造しました。		
③	・八丈島ほか都内島嶼の海岸漂着物(廃プラスチック、金属くず等)を約 54t 再資源化し、環境保全に寄与しました。		